

平成17年度茶園関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成17年度茶園関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成17年12月16日(金)に植調会館において開催された。

この検討会には、試験場関係者11名、委託関係者7名ほか、計27名の参集を得て、除草剤3薬剤(9点)、生育調節

剤2薬剤(5点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成17年度 茶園関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類・継 続の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判 定	内 容
1. MON-93A液 グリホサートアンモニウム塩 33% [日産化学工業]	茶	適用性 継続	京都茶研 香川満濃 熊本球磨農研 (3)	[雑草全般(スギナを除く)] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250mL<25, 50> 500mL<50> ・茎葉処理	実	実) [雑草全般] ・春～夏期 雑草生育期(草丈 30cm以下) 250～500mL<25～50L>/10a 茎葉処理。 注) 専用ノズルを使用する。
2. NC-622液 グリホサートカリウム塩 48% [日産化学工業]	茶	適用性 新規	埼玉農総セ 京都茶研 香川満濃 (3)	[雑草全般(スギナを除く)] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL<25, 50> 500mL<50> ・茎葉処理 対) ラウンドアップ 液剤 250mL<25>	継	継) ・効果の確認。
3. NH-007プロアブル ピラフルフェニル 0.16% グリホサートイソプロピルアミン 塩 30% [日本農薬]	茶	適用性 継続	静岡茶試 滋賀農総セ 熊本茶研 (3)	[雑草全般] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・400, 500, 600mL<100> ・茎葉処理 対) ラウンドアップ ハイロード 液剤 500mL<100>	実	実) [雑草全般] ・春～夏期 雑草生育期(草丈 30cm以下) 400～600mL<100L>/10a 茎葉処理。

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類・継 続の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判 定	内 容
1. NB-36液 窒素 7%, りん酸 4%, 加里 3%, 微量要素, 5-アミノレブリン酸, 海藻クリーム [日本曹達]	茶	作用性 新規	埼玉農総セ 鹿児島茶試 (2)	[新葉の生育促進、品質向上] ・萌芽直前→萌芽期→生育期 (3回散布) ・1000倍(展着剤加用) ・全面散布	一	
2. PDJ液 プロトドキシメン 5% [明治製菓, 日本ゼオ ン]	茶	適用性 継続	埼玉農総セ 静岡茶試 鹿児島茶試 (3)	[晩霜害軽減] ・①萌芽期の1週間前 ②萌芽期 ・500, 1000倍<200> ・全面散布	継	継) ・効果の発現条件について。